

平成 23 年度公募において設定する「時限付き分科細目」の
新分野候補の提案について

学協会等名 一般社団法人日本人間工学会
代表者職・氏名 理事長 斉藤 進

| | | |
|------------------------|--|--|
| 新分野候補名 | 人間工学 | |
| 当該分野の性格 (該当するものに○) | ○ | 1 既存の細目で対応できない新たな研究分野 |
| | | 2 既存の細目で対応することは可能であるが、別の体系でまとめた方が、より適切な審査を行うことができる研究分野 |
| 見込まれる応募件数 | 200 件程度 | |
| 当該分野の概要 | <p>人間工学は、エルゴノミクスやヒューマンファクターとも呼ばれ、安全で使いやすい機器や製品を開発し、働きやすい快適な社会環境をつくるために役立つ実践的な科学技術である。学術分野としては日本人間工学会等があり、ユーザビリティや人間中心設計に象徴されるように、健康で安全な社会の実現に貢献するために幅広い領域で研究が展開されている。</p> <p>人間工学の研究は、情報社会、医療事故・安全、看護、介護、疲労、交通、鉄道・航空、人体計測、衣服、温熱、感覚・感性情報、IT 機器、ヒューマンインタフェース、ユニバーサルデザイン、標準規格、職場環境、障害者、高齢者、子どもの安全等々、極めて多岐にわたる分野で活発に行われている。</p> | |
| 設定の必要性 | <p>人間工学を専門としている研究者は、工学、情報学、医学、歯学、薬学、生理学、看護学、心理学、家政学、社会学等々の幅広い分野で活躍している。一方、平成 22 年度公募の科学研究費補助金「系・分野・分科・細目表」では、人間工学は下記 2 細目のキーワードとして記載されているのみである。</p> <p>(分野) 生物学 (分科) 人類学 (細目) 応用人類学 (B) 人間工学 (分野) 医歯薬学 (分科) 社会医学 (細目) 衛生学 (N) 人間工学</p> <p>人間工学が果たしている学術的及び社会的役割の重要性に基づき、「時限付き分科細目」の新分野に「人間工学」を設定することにより、科研費へ応募される課題に柔軟に対応した審査がより適切に行われると考えている。</p> | |
| 関連する主たるキーワード | 感性情報学、家政一般、衣・住生活、社会システム工学、安全システム、医薬品情報・安全性学 | |
| 関連する主たる系・分野・分科・細目表の細目名 | 感性情報学・ソフトコンピューティング、生活科学一般、社会システム工学・安全システム、社会福祉学、社会心理学、実験心理学、応用人類学、医療系薬学、衛生学、基礎看護学 | |
| 関連する主たる学会等 | 日本人間工学会、ヒューマンインタフェース学会、日本経営工学会、情報処理学会、日本心理学会、日本産業衛生学会、日本生理人類学会、人類働態学会、日本建築学会、照明学会、日本交通科学協議会、自動車技術会、横断型基幹科学技術研究団体連合 | |
| 参考資料 | <ul style="list-style-type: none"> ・大学等における人間工学教育と研究 ・一般社団法人日本人間工学会定款 | |